

## ②4 紙ひこーき作り

### 1 子どもたちに伝えたいこと

- ・身近なもので、自分で遊び道具を作り楽しむ経験をする。
- ・飛行機の仕組みを知る。
- ・鳥の飛ぶ様子と比較して、生きものの優れた能力を知り、出来れば改善点などを考えてみる。

### 2 実施時期：いつでも可能

### 3 実施場所：室内、飛ばす場所・校庭や広場、河原

### 4 対象学年：全学年

### 5 関連教科：図工、理科、生活科、総合

### 6 時数：1～2時限

### 7 事前準備

- ・河川・公園管理者への申請（必要な場合）
- ・ケント紙A4版に型紙を印刷（児童各1枚）

### 8 当日

#### (1) 準備する材料や道具

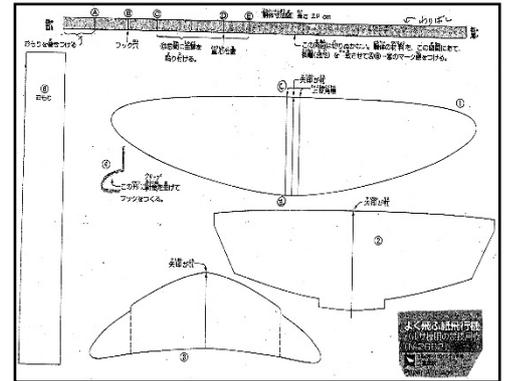
学校：型紙を印刷したケント紙、木製の割りばし、はさみ  
どんぐりクラブ：ポスカ、グルーガン、紙ひこーきのサンプル、フック用のクリップ（2分の1を使う）、キリ（割りばしに穴をあける）、補充用割りばし

#### (2) 授業の流れ

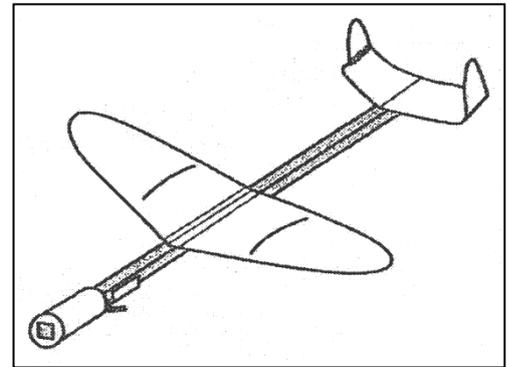
- ① あいさつ
- ② 紙ひこーきのサンプルを提示
- ③ 作り方の説明
  - ・作り方を図と材料で説明
- ④ 作業
  - ・木製割箸の片方を使う。
  - ・図面に当て、おもり、フック、主翼、尾翼の位置を割り箸上にマークする。
  - ・ケント紙に印刷された主翼、尾翼、補強翼、錘をはさみで切り取る。
  - ・割り箸と切り取った主翼などをグルーガンで付ける。
  - ・飛ばしてみ、主翼や尾翼の角度などを調整する。
  - ・翼と軸に色を塗ったり、文字を書いても良い。
- ⑤ 飛ばし競争
  - ・体育館の舞台や校庭で一列に並び、一斉に飛ばす。
  - ・フックに輪ゴムを引っ掛けて飛ばすことが出来る。
- ⑥ 終わりのあいさつ

### 9 備考

- ・飛行機はどのように工夫したらよく飛ぶか考えてみる。



<型紙、おもりの紙、割りばし>



<完成図>